

カバーレターの作成：

カバーレター作成におけるベストプラクティス

1. 優れたカバーレターの目標

カバーレターは論文のために宣伝活動を行う機会をもたらします。このレターは決して形式的なものではなく、本文と同様に（それ以上ではないにしても）慎重に書く必要があります。結局のところ、カバーレターは論文を査読に回すかどうかの編集者の決定を左右するために書くものです。カバーレターは論文が論文を送る学術雑誌にふさわしいことを主張し、最も重要な研究結果を強調します。また、あなたの論文を発表するという決断に影響を及ぼすような利益相反が存在しないことを編集者に保証する必要もあります。最終的に、カバーレターは、編集者にあなたの論文に関心をもたせて注意深く読んでもらい、査読に回す論文として選んでもらうよう仕向けるものでなければなりません。優れた科学論文はカバーレターの内容にかかわらず審査される場合もありますが、自分の研究を目立たせたいと願う科学者の大半にとっては、カバーレターを上手に利用することが得策です。

2. カバーレターの構成

カバーレターは標準的なビジネスレターと同様に書く必要があります（下記参照）。名前が分かっている場合には、編集者を礼儀正しく名前と呼びかけます。自分の連絡先を含めます。連絡先はおそらく学術雑誌のオンライン提出システムでも検索できますが、カバーレターにも記述するのが適切です。

論文の題名と著者の名前を記載したパラグラフからカバーレターを書き始めます。提出する論文のタイプ（研究論文、レビュー、事例スタディなど）を説明することもできます。この最初のパラグラフと次のパラグラフで、研究の根拠と主な研究結果を記述します。直接関係がある場合には、過去に発表した論文を引用することもできます。

次に、自分の論文が学術雑誌にふさわしい理由を説明する短いパラグラフを書きます。「該当分野において興味深い」または「新型の」などとだけ記述することは避けてください。学術雑誌のAims & Scope（基本方針）の具体的な側面に対処する。学術雑誌が臨床的応用の研究に注目している場合、あなたの研究の臨床上の意義における重要性を必ず強調してください。学術雑誌がナノ構造材料に注目していると言っている場合は、あなたの研究がこのような材料にいかに関与しているかを説明します。あなたの研究が学術雑誌に完全に適していない場合でも、Aims & Scope（基本方針）に必ず言及し、あなたの論文が読者にとって興味深いものとなる理由を説明します。

段階別の執筆プロセス

カバーレターは決して形式的なものではなく、本文と同様に（それ以上ではないにしても）慎重に書く必要があります。

最後は以下を表わす簡潔なパラグラフでカバーレターを締めくくります。

- 論文がオリジナルのものであること（つまり、あなたが書いたものであり、コピーしたものではないこと）
- 論文のいかなる部分も以前に発表されておらず、他の学術雑誌での発表が予定されていないこと
- 発表に対していかなる利益相反も存在しないこと
- 予定レビュアーを挙げる（学術雑誌から求められた場合のみ）
- あなたの論文を審査すべきでない研究者を列挙する

段階別の執筆プロセス

この情報はあわせて、あなたの論文を学術雑誌で発表することを考慮する価値があること、あなたがこの学術雑誌に特に関心を持っていることを編集者に保証します。

3. その他のアドバイス

- カバーレターではアブストラクトや序論よりも多少おおげさに誇張した表現を使うことができます。編集者の目をひきましょう！
- このレターを使って、あなたの論文の主な内容を強調し、なぜあなたの論文が雑誌の読者にとって興味深いものであるかを語りましょう
- カバーレターを利用して他の研究者のことを悪く言ったり、研究者間の駆引きに利用したりすることは避けてください。自分の研究の強み、なぜ論文が他の人にとって興味深いかという理由に焦点を絞ります。
- カバーレターによって、すぐに却下されるか、査読に回されるかの違いを生み出すことができます。時間をかけてカバーレターを書き、提出する前に同僚に読んでもらいましょう。学術雑誌の名前や固有名詞はイタリック体で書くようにしてください。
- よく見られる過ちとしては、関係のない素材（関連性のない過去の研究を引用するなど）や焦点からはずれた内容（サンプルサイズや有意確率を列挙するなど）を取り上げる、情報を繰り返し記述するなどがあります。

4. サンプルカバーレター

My Name
University of Research
804 Research Drive
Los Angeles, CA, USA
90210 310-555-1234
m.name@researchu.edu

Dr. John Editorian
Editor-in-Chief
Journal of Science

August 3, 2012

Dear Dr. Editorian:

I am pleased to submit an original research article entitled “Neofunctionalization of polymerase rho in *Ustilago maydis*” by Albert Postdoc and My Name for consideration for publication in the Journal of Science. We previously uncovered a role for polymerase rho in DNA repair in *U. maydis* [citation], and this manuscript builds on our prior study to determine the evolution of this unique enzyme.

In this manuscript, we show that polymerase rho... [list a few important results].

We believe that this manuscript is appropriate for publication by the Journal of Science because it... [specific link to the journal's aims & scope]. Our manuscript creates a paradigm for future studies of the evolution of essential enzymes in yeast.

This manuscript has not been published and is not under consideration for publication elsewhere. We have no conflicts of interest to disclose, but we do respectfully request that Dr. Glen Meanie not review our manuscript. If you feel that the manuscript is appropriate for your journal, we suggest the following reviewers:

[list reviewers and contact info, if requested by the journal]

Thank you for your consideration!

Sincerely,



My Name, PhD
Professor, Department of Evolutionary Mycology
University of Research



著者

Mudrak博士は、AJEにおけるグローバルコミュニケーション担当マネージャーであり、主に研究論文のライティングと発表について役立つ内容を提供しています。デューク大学で微生物学と分子遺伝学における博士号を取得。ヴァージニア大学で生物学の理学士号を取得。イーロン大学で生物学を教えた経歴を持ち、数か国において数千人の研究者を対象に学術的論文の書き方と学術論文の発表についてのワークショップを指導。



AJEは、世界の学術専門家および研究者に論文作成サービスを提供する世界有数の会社です。

Manuscript Editing | Translation | Figures Services | Formatting